

## 『テーマ別 中級から学ぶ日本語(三訂版)準拠 力を伸ばす練習帳』 解答

○この教材をお使いになる方へ

これは、『テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版』(以下、「テーマ別中級」)を使って、中級の力をつけるために勉強している学習者のための教材です。「テーマ別中級」では、

- ① 日常身近に体験する出来事や社会的な話題について、自分の感想や考えが理由とともに説明できること
- ② 異なる視点や考え方を持つ相手とも、興味・関心を持って情報や意見の交換ができること、を目標としています。

そして、この教材では、①②の目標に達するのに必要な日本語の力を伸ばすため、語から文を作り、考えを言葉にする練習を多く提供しています。自習用として開発された教材ですので、問題を解きながら、日本語の文の作り方について理解を深めてください。また、教室で課のまとめや復習として使っていただいてもよいと思います。

各課の練習項目Ⅰは、漢字の練習です。表のAは書き方も読み方も覚えてほしい漢字です。書き方はインターネットのアプリなどを使って、調べてください。また、表のBは読み方を覚えてほしい漢字です。表A・Bには、「テーマ別中級」に出ている言葉以外にも、この漢字を使った言葉が紹介されています。\*の語はまだ勉強していない語ですが、今まで勉強した漢字の組み合わせでできている語ですから、意味を調べて一緒に覚えるとよいでしょう。そして、「L3」などの表示はその言葉が出てくる課の番号を表します。( )の語は、これまでに習った読み方の語です。そのほか、読み方・書き方の練習や漢字の形を確認する練習、漢字の言葉を作る練習、そして、ひらがなとカタカナだけで書かれた文を漢字とひらがな・カタカナで書く練習があります。これは音を意味と結びつけるのに役に立つ練習です。

練習項目Ⅱは言葉の練習です。習った語や表現の使い方を確認しましょう。

練習項目Ⅲは、語から文を作る練習です。語と語が文の中で、どのような関係を作っているか、どのように並べられているか、考えながら文を作ってください。

練習項目Ⅳは、作文の練習です。文を書き替えていろいろな表現のし方を学びます。そして、そのような書く技術を使って、短い文を書いてみましょう。

この教材を使って、日本語の文を正しく作る力がつけば、日本語が自由に使えるようになり、コミュニケーションの機会も広がるでしょう。